

R5 年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

実施日 令和6年3月11日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		子供達の状態、活動状況に応じて部屋を仕切るなどしてスペースの有効活用を図っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者等向け評価表を取り入れ、より良い支援に繋げていけるよう検討をおこなっている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ等で公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			講師を招いての内部研修も積極的に行っており、外部研修もその都度告知、参加している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	保護者の方に検査結果等お聞きしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			主となる担当者を設定し、他の職員がサポートする体制で行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			曜日ごと、休日ごとに大まかな活動項目を設定し、その中で日々の活動内容にバリエーションを持たせる事で、子ども達が活動内容を把握し、参加しやすい様になっている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援内容や状況に応じて組み合わせ、計画に取り入れている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			打ち合わせ内容はしっかり記録に残し、振り返り、不在の職員にも情報共有が行える様になっている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後又は、翌日のミーティングで、振り返り、情報共有を行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			必要に応じて、連絡調整や支援方法についての情報共有等行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、対象となる児童はいないが、必要になった場合はしっかり連絡体制を整えて、施設所属の看護師にも相談・協力して頂く。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		電話連絡や保護者様を通じて情報の提供を行う等している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		ご家族のご希望にも配慮しながら交流を検討する。公園にお出かけした際等は外部の児童との交流もある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			感染症対策に留意し地域の研修、部会等には積極的に参加するよう心掛けている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			気になる点等、情報を共有し、支援に活かせる様に心掛けている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ	○			支援内容や利用者負担の参考資料を作成

者 へ の 説 明 責 任 等		いて丁寧な説明を行っているか			し、内容をご理解頂ける様に努めている。
	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		ご家庭での支援について相談を受けた時には、支援方法の助言を行ったり、悩みに合わせた相談機関の情報提供を行うよう努めている。
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	ご家族のご要望に応じて開催の検討を行う。
非 常 時 等 の 対 応	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		対応窓口を設け、担当者を配置している。苦情の際には、担当者と責任者が中心となり、速やかに保護者と連絡をとり、対応にあたるように心掛けている。
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、来月の活動・行事の予定表を配布し、行事によっては後日詳細な活動内容をお知らせする。また、必要に応じてその都度連絡体制の確認などを行っている
	㉔	個人情報に十分注意しているか	○		
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		定期的に毎年秋祭りを開催し、地域の方を招くと共に地域の催しにも参加する事や読み聞かせボランティアの方にご協力頂く等する事で、交流を図っている。
	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		契約時、個別で説明するとともに、玄関に掲示する等して、いつでも閲覧できる状態にしている。季節に合わせた利用に際してのお願いの配布や感染症マニュアルについてお知らせし、周知に努めている。
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		施設での訓練と同時に長期休暇には災害学習の実施や防災センターの体験に参加し、防災に対する意識を高められる様に努めている。
㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	現在、該当する児童がいないが、必要になった場合は、必要最小限ですむ様に検討し、ご家族の方たちと話し合う。	
㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者の方から、必要な対応などお伺いしています。	
㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		